

ピアノの先生のための情報紙



松沢書店の新webサイト
「楽譜ナビPLUS+」
←「聞いて!まるみえ先生」過去記事はじめ
バックナンバーも順次掲載中!

Nov&Dec, 2024

213

松沢書店の新webサイト
「楽譜ナビPLUS+」公式LINE
サイトの更新情報をお知らせ中。
ぜひお友だちになってください♪→



楽譜・音楽書専門卸 松沢書店 : 〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7 TEL : 03-5970-5911(代)



音楽之友社

おんがくえほん【こっけん】

樹原 涼子

(樹原涼子作曲、五味太郎絵／2200円 11月上旬発売予定)

ピアノという幸せに出会える「おんがくえほん」

まさか! 五味太郎さんと共著で音楽絵本の出版が叶うとは!
『おんがくえほん こっけん』は、五味太郎さんのパワーあふれる12枚の絵と、樹原涼子の黒鍵を使ったこだわりの12曲が醸し出す不思議なハーモニーを味わえる本です。絵だけでも、曲だけでも楽しめる作品が合体しているから、それはもう足し算ではなく、掛け算の世界。深い味わいがあります。

そもそのまのきっかけは、ある日「ねこふんじやった」を口ずさんでいる自分にハッとしました。猫踏んじやダメ! そんな酷いこと、長年気にもせず歌ってきたのかしら! 全人類に言いたい、猫を踏んではいけません。そう思った瞬間に「ねこふまないで♪」というフレーズを散りばめた「ねこふんじやダメ!」という曲ができたのです。

そのとき、あ、これは五味太郎さんの絵だ! と閃き、黒鍵の面白い曲が次々に生まれました。これまでに作曲した黒鍵の曲も合わせた中から12曲を厳選して編集者に連絡、五味太郎さんに直接メールを送りして、全てが始まったのです。

五味太郎さんの『きんぎょがにげた』や『まどからのおくりもの』は、子育てをしながら大きな影響を受けた作品群。それらは、五味さん自身の言葉と絵で綴られたものでしたが、果たして私が書いた曲とその作品に添えた言葉をご覧になって、絵を描いていただけなのか? 不安はありましたが、そんなことより、五味先生と一緒に本を作りたいたいというエネルギーがむくむくと大きくなり、私の直球を受け取っていただけたのは大きな幸せです。

ピアノを弾く人にとっては当たり前の「黒鍵」ですが、初めてお会いした時の会話やメールのやり取りから、「こっけんってなんだ? あ、ピアノの黒いやつか? あれで遊ぶとめっちゃくちゃ面白いんだぞ。」という本の帯文言ができて、打ち合わせが終わったときに五味先生が「こりや、樹原涼子の黒鍵メソッドだな」と仰ったことが帯の裏に記されました。さらに、編集者の言葉で「夢のような絵本の世界で、ピアノという幸せに出会う」とつぶさき、三者のチームワークは最高!

いただいた絵は、あまりにもカッコよくて息が止まりそう。そう来たか! むむむ。凄い。刀のような切れ味。もう、初めから神様の計画の一部だったかのような世界。もう、運命としか。

12曲の並びは淡いストーリー仕立て。ある一日の出来事のようにあり、人生のようでもあります。ただただ絵本としても読めて、ピアノ曲の楽譜としても楽しめる。読者の好きなように出せるのが、『おんがくえほん こっけん』の魅力です。

「あ、五音階」「これはモード?」「トーンクラスター楽しい!」と、ページをめくってみてください。

解説ページからは12曲のオーケストラ伴奏(楽譜)がダウンロード購入できます。桃鉄シリーズの音楽やミュージカルを書いている樹原孝之介とのコラボも、新しい世界の入り口を開きます。

黒鍵の自信作12曲と五味太郎さんのカッコいい素敵な絵を、こうして皆さんに届けられるのは本当に嬉しい。大人も子どもも、絵本好き、猫好きの方にも、何十年も手元に置いて楽しんでいただけたらと願っています。

♪おんがくえほん【こっけん】収録曲

たんぼぼのたねとんでいく／うねうねみつけた／おおかみがやってきたらしい／しろ、くる、ハッキリしようぜ／ねこふんじやダメ!／つかれたらねる 他全12曲



樹原涼子 作曲家。ピアノランドにプラスシリーズ『四季のうた』『だいすきくまモン』が加わり、好評発売中。シューマン『子供の情景』研究会、マスタークラスIIをスタート。
五味太郎 絵本作家。15カ国以上で翻訳出版され、ポロニーヤ国際絵本原画賞など受賞多数。

樹原孝之介 作曲家。ミュージカル、オペラ、テレビゲーム、ピアノ曲等。

＼ レッスンでおなじみの曲たちが物語になった、大注目のシリーズ！ /



音楽絵本シリーズ

ブルグミュラー絵本 『25の練習曲』に基づく25の物語

高久弦太 (作者)・杉浦菜々子 (監修)

パカンス・ミュージカル 1,980円 **発売中**



エリーゼのために
12のピアノ名曲による音楽絵本

1,760円 **発売中**



子どもの領分
ドビュッシーのピアノ名曲による音楽絵本

1,980円 **発売中**



ラ・カンパネラ
12のピアノ名曲による音楽絵本

1,870円 **発売中**

▶ **ブルグミュラー絵本の続編が2点発売決定！ 11月上旬**
『18の練習曲』に基づく18の物語 1,870円、『12の練習曲』に基づく12の物語 1,760円



「こんなの欲しかった！」の声が多数寄せられている本シリーズ。
製作にまつわることを中心に、作者の高久さんにお話をお聞きしました！



Q1. この音楽絵本シリーズはどのようにして生まれたのですか？

この絵本シリーズは「どうすれば子どもたちがもっと自由にイメージを膨らませながら演奏できるか」という考えから生まれました。楽譜通りに弾けることはもちろん素晴らしいですが、より想像力豊かに音楽を楽しんでほしい、という思いが込められています。この絵本が、音楽から様々なイメージを得るひとつのきっかけになれば嬉しいです。

またこの音楽絵本は、子どもたちだけでなく大人の方にも楽しんで頂けたらと思っています。「なつかしい！」「演奏を聴きながら楽しんでいます」など、観賞用として楽しんでくださっているご感想も多くいただいております。（※本書に記載されているQRコードを読み込むと演奏を聴くことができます）

先生方や保護者の皆様と一緒に、生徒さんたちが創造的に音楽を楽しむ姿を見られたら最高ですね！

Q2. 物語は完全オリジナルですか？ また、工夫されたところは？

はい、物語はすべてオリジナルです。特に工夫したのは、音楽のエッセンスをどうやって言葉とイラストで表現するかということです。

『ブルグミュラー絵本』や『エリーゼのために』では、まず文章で物語を作り、その文章からAIでイラストを生成しています。この方法で、音楽が「目に見える形」になるようにしています。そして作品のもつ優しさや繊細さ、力強さを登場人物や風景で表現し、音楽の持つ雰囲気や言葉を言葉と絵を通して味わえるように工夫しています。言ってみれば、この絵本は「音楽を言語化・視覚化した一つの解釈」といえるかもしれません。

一方『子どもの領分』では先にイラストが描かれ、そのイラストに合わせて物語を作りました。ドビュッシーの名曲に対して、物語が付け加えすぎにならないようイラストと物語が曲に寄り添いながらも独立した価値を持つように心がけました。どちらの場合も、音楽の本質を大切にしながら、言葉と絵の両方で音楽を楽しんでもらえるようなアプローチをしています。



見開きで1話（1曲）完結！

Q3. 読者（ピアノ指導者）へのメッセージをお願いします。

レッスンでは副教材として、またご家庭では絵本として気軽に使ってもらえたら嬉しいです。曲に対するイメージをより膨らませられるように、絵本と一緒に読み、そこから解釈を話し合うなんて方法もあると思います。実際に「絵本を読んでから演奏すると、生徒の演奏が全然違ってくる！」という感想もたくさんいただいています。物語を通じて感情を込めやすくなり、さらにそれぞれの自由な発想で演奏を楽しんでいただけたらと思います。

また、この絵本は発表会やコンサートでも役立ちます。演奏の際に絵本のイラストをスクリーンに映しながら物語を朗読し、曲を演奏するという演出を取り入れている先生方もいらっしゃいます。ご家庭、レッスンだけでなく、楽しいパフォーマンスの場でも活用できるのがこの絵本の魅力です。

生徒さんたちと一緒に、物語を通じて音楽をもっと深く楽しむ時間を作っていただけたら嬉しいです！



連載 レッスンのお悩み、一緒に考えます！

聞いて！まるみえ先生

ほこあほこピアノ教室主宰 中西美江

今回のお悩みは…

「生徒に合った テキスト選び」



お悩み内容

生徒に合ったテキスト選びにいつも悩みます。合うかな？と思っても、失敗することが多いです。（公開セミナーアンケート※より）

ピアノの先生にとって必ずと言っていいほど悩むのが「生徒に合った教材選び」だと思います。「これが（生徒に）合うはず」と思って導入しても、なかなか進まなかったり、生徒さんが難しいと感じてしまうとき、「教材選びに失敗した」と感じてしまうこともあるかと思います。でも私は思うのですが、教材が生徒に合わなかったら、それは「失敗」になるのでしょうか？

◆教材選びの悩みと、その捉え方

教材は、生徒がピアノを演奏できるようになるための道筋を示してくれる非常に便利なツールだと思います。長年の教育理論や経験に基づいて、技術や表現力を段階的に習得できるように構成されていますが、すべての生徒に同じ進度や内容が合うという風には私は考えていないのです。生徒さん一人ひとり、学び方、ペース、得意、不得意がある中で、すべての生徒に一律に合うことはないと思います。

◆大事なのは「目の前の生徒さんに向けて考える」

では、教材が合わないと感じた時、私たちピアノ講師はどうすれば良いのでしょうか？

私はまず、その生徒の「つまづいている箇所」を見つけて、どうすれば理解できるのかを探ることが必要だと思っています。

例えば、生徒が次の課題曲に進む前にもう少し時間が必要だと感じた時、テキストの中から補助的な練習曲を追加したり、また、テクニカルな部

分だけを取り出して集中的に練習させることも良いと思います。生徒が理解できるように、進度や内容を微調整することで、自然と力をつけることができるのではないのでしょうか。

◆教材に生徒を合わせるのではなく、教材を活用する

教材を「絶対的な基準」とするのではなく、目の前の生徒がどのように学べば一番成長できるかを考え、そのために教材をどのように活用するかが大事なのではないのでしょうか？

テキストや教材はピアノレッスンのツールのひとつに過ぎず、先生が生徒に伝えたいことをサポートする役割です。また、教材の進度や内容を伝えることだけがピアノの先生の仕事ではなく、先生自身が一人ひとりの生徒の進度や成長に合わせて柔軟に対応していくことこそが大切だと私は思います。

◆音楽の本質を伝えることが最も重要

私たちピアノの先生が、本当に伝えたいのは「音楽の本質」ではないのでしょうか。テキストや教材は、その本質を生徒に伝えるための手段であり、ゴールではないと思います。

なので、教材が上手く進まないと感じた時、それを失敗と思わず、つまづいた箇所の課題を増やしたり、部分的に説明を入れたりして、生徒が理解しやすいレッスンにしましょう。先行的に練習したり、個別練習などをする事で、つまづいたとしても、次のために理解を深めていくと思います。

◆まとめ

教材選びは確かに重要ですが、それがすべてではありません。一人ひとりの生徒に寄り添い、成長やニーズに応じて柔軟にアプローチしていくことこそが、生徒さんの楽しく効果的な学びにつながっていくと思っています。

テキストにこだわらず、常に生徒の視点に立って、その学びを最大限サポートしていくことが、私たち指導者にとって最も大切なことではないのでしょうか。

中西美江の
まるみえピアノ
レッスン
ホームページ →



聞いて！
まるみえ先生
お悩み受付
フォーム →



新刊&おすすめ本コーナー

今回の注目グッズ

たっぷり書けるA5サイズ
【マンスリー&ウィークリー】2200円

持ち運びに便利なB6サイズ
【スリム マンスリー】1430円



ヤマハ
レッスン手帳
特設ページ

ピアノ指導者お役立ち ●レッスン手帳 2025

ピアノ指導者へのアンケートをもとに開発!

2025年1月から2026年3月まで対応し、スケジュール管理はもちろん、生徒情報やイベント計画など、教室運営に便利なページが充実。特設ページでは、着せ替えできるカバーデザインと、レッスンカレンダーがダウンロード可能♪日々のレッスンとプライベートをしっかりとサポートします。

(藤 拓弘 監修 / ヤマハ 好評発売中)

★こちらぜひチェックを!

●レッスндаイアリー2025

生徒50人仕様 / 2年カレンダー / 年間・月間・週間スケジュール / 出席簿 / 生徒情報 / 年間月謝チェック表 / 発表会関連 / レッスン時間割 / 他 (木下早苗 著 / カワイ 1320円 発売中)

●出席簿2025 Attendance Book

生徒30人仕様。出席簿をメインに、月謝チェックなどを簡潔に記録できる。 (カワイ 990円 発売中)

教本・曲集

●ニコニコおひさまリトミック

乳幼児を対象としたリトミック教本。オリジナルの作品を「生音」で演奏し、楽しく効果的にリトミックをすることができる。小児科や整形外科の医師からのアドバイスも掲載。

(一色由利子 編著 / カワイ 1870円 発売中)

●導入期の生徒と先生のための～

超初級からの Newサポート連弾

ピアノを始めたばかりの生徒のために、『かえるのがっしょう(げんこつver.)』はじめ、「ぐーで弾ける曲」「1本指で弾ける曲」「片手で弾ける曲」を収録。

(普久原朝和 著 / 共同 1540円 発売中)

●はっぴー・ぴあの(4)

バイエルを目指して楽しく力をつけるシリーズ。前半では左手の真ん中のドを中心に習い、後半では付点二分音符と全音符を習い、両手のリズムへと進んでいきます。

(遠藤蓉子 著 / サーベル 1408円 発売中)

●パステル① ピアノをはじめる!脳が育つポリフォニー

初期の段階からポリフォニーの基礎を学べるテキスト。初～中級。

(柿山啓子 編著 / カワイ 1980円 発売中)

●こどものためのピアノ曲集 不思議な舟唄

以前機関誌付録として掲載された作品から選りすぐりのソロ7曲+連弾5曲を収録。初～中級。

(中川俊郎 作曲 / カワイ 1980円 発売中)

●全音ピアノライブラリー

チャイコフスキー:6つの小品 作品51

「人の心を温める真の慈悲深さがある」と評された作品。日本人にも演奏しやすい運指やペダルが付けられ、従来の版にあった不統一な記譜も整理。

(佐々木彌樂子 校訂・解説 / 全音 1650円 11/中)

●レッスン・発表会用曲集 ピアノ・ビレッジ

1. 蛍の星座 / 2. いつかみた夢

身の回りの自然や小さな生き物をテーマに、「旋律と対旋律」「アーティキュレーション」「手の交差」「アルペジオの受け渡し」などのテクニックを身につけていく曲集。1巻はバイエル後半～ブルクミュラー、2巻はブルクミュラー～ソナチネ程度。

(小山和彦 作曲 / 全音 各1540円 11/中)

●ピアノ・トゥモロー 星のアラベスク

～私たちのたからもの～

気鋭の作曲家たちによる教育的意図を持ったソロ5曲、連弾4曲の作品集。中～上級。

(ピティナ 協力 / カワイ 1870円 11/下)

●最強の左手トレーニング 3、4

左手を徹底的にトレーニングするテキスト。3巻では16分音符や3連符、8分の6拍子など、4巻ではスケールや半音階、アルペジオやオクターブなどに取り組みます。

(遠藤蓉子 著 / サーベル 各1320円 3巻:10/下、4巻:11/下)

ポピュラー曲集

●中級 ピアノソロ **ベストヒットランキング総集編**
～2024-2025～ 2310円

●初級 ピアノソロ やさしく弾ける **ベストヒットランキング総集編**
～2024-2025～ 2200円
(ともにヤマハ 11/下)

●月刊Piano プレミアム **極上のピアノ 2024-2025秋冬号**
(ヤマハ 1760円 11/下)

●月刊ピアノ2024年11月号増刊 **ピアノで楽しむクリスマスソング Best Selection 2024**
(ヤマハ 1430円 発売中)

レッスングッズ

●リラクマ **レッスンシール**
(ヤマハ 275円 11/下)

●リラクマ **おんがくのーと**
2だん、3だん(ヤマハ 各308円 11/下)

●スヌービー **おんがくのーと**
3だん、4だん(ヤマハ 各308円 11/下)

●New五線譜カード **自由書き込み**
(共同 1210円 発売中)

読みもの

●**ピアノと友だちになる50の方法 音楽史**
(小原 孝 監修 / ヤマハ 各1650円 11/下)

●**まんが音楽の歴史1 古代・中世・ルネサンス**
(ひのまどか 監修 / 学研 1760円 12/中)

●**許される連続5度** 理論の禁則を超える作曲家たち
(西尾 洋 著 / 音友 3300円 11/上)

- ・発売前の商品は予定価格のため、発売後の価格が異なる場合がございます。
- ・品切の場合は何卒ご容赦くださいませ。
- ・価格はすべて税込総額表示(消費税率10%)となっております。